

第3回日本運動器理学療法学会学術集会の演題応募と参加のお願い

テーマ：運動器理学療法の未来と進歩

期日：平成28年12月3日（土）・4日（日）

大会長：神戸 晃男（金沢医科大学病院）

会場：石川県金沢市本多の森ホール（JR 金沢駅より車で15分）

概要：両日にわたり、運動器分野の著名な講師の先生方にご講演をいただきます。また、徒手理学療法部門と共同で本学会の方向性について、臨床・教育・研究における未来と進歩に関するシンポジウムを企画しております。また、運動器関連と徒手理学療法の演題を募集しております。応募演題につきましては、以下の第3回運動器理学療法学術集会のホームページからお願い致します。

http://jspt.japanpt.or.jp/jsmspt/academic/zenkoku_2016.html

演題応募期間：5月13日（月）14:00～7月15日（金）14:00

12月3日（土）午後13:20～

学術集会長基調講演

テーマ：運動器理学療法の未来と進歩

集会長：金沢医科大学病院 神戸晃男

特別講演1

テーマ：股関節疾患および股関節手術の最新情報

講師：金沢医科大学整形外科 兼氏 歩先生

シンポジウム

テーマ：運動器及び徒手理学療法の未来と進歩（仮）

講師：木藤伸宏先生（広島国際大学）

竹井 仁先生（首都大学東京）

加藤 浩先生（九州看護福祉大学）

12月4日（日）午前8:00～

モーニングセミナー

テーマ：肩関節疾患に対する理学療法 - What to Do and Where to Go from Here -

講師：村木孝行先生（東北大学病院）

テーマ：運動器理学療法・基本のきー関節運動ー

講師：林 寛先生（彦根中央病院）

テーマ：スポーツ傷害に対する理学療法士の取り組み

講師：浦邊幸夫先生（広島大学）

特別講演2

テーマ：運動器理学療法の標準化の歩み（仮）

講師：埼玉医科大学大学院 赤坂清和先生